

令和6年度 学校経営グランドデザイン

志布志市立通山小学校

『行きたくなる学校』

学校経営の基盤
 日本国憲法 教育基本法
 学校教育法 学校教育施行規則
 学習指導要領
 県教育振興基本計画
 市教育振興基本計画

県教育行政基本目標
 夢や希望を実現し未来を担う鹿児島の人づくり
 ～あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり～

<夢・目標>への挑戦
通山小児童としての誇り
煮しめの教え(個性の伸長)

【学校経営目標】人間性豊かで創造性に富み、心身ともにたくましい児童を育てる。

【校訓】 かしこく やさしく たくましく

「通山の教育」
を通して

よく考え進んで学ぶ子どもの育成
 明るく思いやりのある子どもの育成
 健康で最後までやり抜く子どもの育成



キャッチフレーズ: 『笑顔とあいさつと優しさいっぱい』の学校』

一事徹底事項: 『そろえる』言葉をそろえる・心をそろえる・物をそろえる

大隅地区教育行政基本目標
 一隅を照らす山と野と渚の教育
 心に灯をともし、郷土に誇りをもち、夢を育む大隅の教育～

志布志市学校教育理念
 「きりり輝く三つの教え～
 煮しめ(個性の伸長)・つけあげ(確かな変容)・にぎりめし(感謝の心)」

- 教育課題**
- 心の教育の充実
 - 学力の向上
 - 健全な生活習慣の基盤づくり
 - 特別支援教育の充実
 - 開かれた特色ある学校づくり

目指す学校像

- 一人一人が大事にされ子どもがいそいそと活動する学校
- 分かる授業が展開され学力の向上を目指し伸びる学校
- 教育環境が整い、安全で安心して過ごせる学校
- 和と協働を基盤に、組織として実践する学校
- 家庭や地域社会との連携を密にし、期待に応える開かれた学校

目指す教師像

- 子ども一人一人に寄り添い、厳しさと優しさを調和させ、愛情と情熱をもって導く教師
- 職責感・使命感を自覚し、常に自己研鑽に励み、職務を遂行する教師
- 率先垂範に努め、子どもとともに協働する教師
- 夢を語り、子どもに夢をもたせ、その実現に向けて支援する教師
- 家庭及び地域との連携に努め、信頼される教師(先生と話して居れば小春かな)(温かい教師・温かい学級)

目指す子ども像

- よく考え進んで学ぶ子ども: かしこく**
 - 自分の力で進んで考えることができる。
 - 友達と考えを深めることができる。
 - 学習したことを生活や次の学習に生かすことができる。
- 明るく思いやりのある子ども: やさしく**
 - 気持ちよいあいさつ・感謝の心を言葉にできる。
 - 友達と仲良く助け合うことができる。
 - きまりを守り正義が通すことできる。
- 健康で最後までやり抜く子ども: たくましく**
 - 自分の身体を知り、命を大切にできる。
 - めあてをもって運動し、自分を鍛える。
 - 安全な生活や防災の知識を実践できる。

健全な自尊心・自己有用感を育てる

- 自分を信じる心
- 努力を重ね、やればできるという向上心
- 周りの人から認められているという心の支え
- 自分を好きと言える
- 他者の存在を前提として自分の存在価値を感じる
- 誰かの役に立ちたいという感情
- 誰かに必要とされているという満足感

研究テーマ

主体的・対話的で深い学びを実現し、「学ぶ楽しさ」、「分かる・できる喜び」を実感する子供の育成
 ～ユニバーサルデザインの視点を活かした授業を通して～

『認め、褒め、励まし、伸ばす教育』

知

指導法の工夫改善による学力の定着と学ぶ意欲の育成
※確かな学力と自信を付ける。
つけあげの教え(確かな変容)

徳

規範意識の高揚と感謝の心・思いやりの心の育成
※自尊心・自己有用感・道徳性の育成
にぎりめしの教え(感謝の心)

体

健康教育の推進と安全指導の充実
※運動を楽しみ、健康や安全に心掛ける
つけあげの教え(確かな変容)

ア	人権尊重・特別支援教育の視点に立った個に応じたきめ細かな指導を通して、成就感を味わわせ、既習事項の確実な定着
イ	学習のしつけの定着を図り、楽しくてたまらない授業づくり(聞く態度、学習者主体の授業づくり等)
ウ	学習のめあてをもたせ、自力解決・学び合いの充実を図り、まとめ・定着・振り返りまで完結する授業(通山スタイル・ユニバーサルデザイン)
エ	ICTコンテンツ等を整理し、タブレットを効果的に活用して学ぶ楽しさ・意欲の育成
オ	授業で音読をする時間を確保、文章を読む訓練、言語活動の充実(国・社・算・理)
カ	問題をじっくり考え、自分の考えや思いを書く活動により整理し、相手に分かりやすく伝え、豊かな表現力・発表力の育成
キ	一部教科担任制を導入し、教師の専門性や得意分野を生かした質の高い指導力の向上
ク	チャレンジタイムを活用した活用力の育成(よか問、web問の活用)定着
ケ	学期末にまとめ定着の時間を確保し、基礎的事項の確実な定着
コ	目的をもった課題の提示など、学年に応じた家庭学習の量や質の充実を図り、自立した家庭学習へと高める手立て

ア	個性が生かされ、友達のよさを認め合える温かな学級づくり(先生と話していれば小春かな)
イ	生徒指導連絡会や日常の情報交換等による児童理解(“みんなでみんなを”の精神)
ウ	道徳科授業の充実、道徳教育の重点目標を設定し全教育活動で実践 ※心の教育の日
エ	ほめる教育により自尊心・自己有用感の育成、全教育活動で感謝・思いやりの心の育成
オ	「語先後礼あいさつ」「立ち止まりあいさつ」、「さん付けの呼名」等で、思いやる心の醸成
カ	目標を明確にし、計画的に努力をさせ、達成感を味わえる学校行事や特別活動を推進する。
キ	地域のよさを生かした環境教育及びふるさとを誇りに思う郷土教育の充実
ク	特別支援教育の充実と家庭や地域への啓発
ケ	夢づくり教育の推進:キャリア教育の充実
コ	いじめ問題を考える週間や人権旬間の充実、年5回のいじめ実態調査の実施
サ	朝の読書活動と読書の習慣化(親子読書の日、読み聞かせグループとの連携)

ア	めあてを持たせ、努力の過程を大切にしながら運動に親しみ心や自尊心を育み生涯体育へと発展する体育指導の推進
イ	体力づくりやレクリエーション等の教児のふれあい活動の推進(仲よし体育、記録会練習、一校一運動(なわとび)、「チャレンジかごしま」)
ウ	心と体の健やかな成長を目指した保健指導及び健康教育・食育の推進
エ	家庭との連携による基本的な生活習慣を確立(ゲームやメディア等の正しい利用、早ね早起き朝ご飯、9時間オフと自力登校の推奨)
オ	栄養バランスや衛生面の理解を重視した給食指導の推進、アレルギーへの組織的対応、保護者と連携した食育の推進
カ	薬物乱用防止教室、性に関する指導の充実
キ	地震・津波避難訓練、各訓練による「自分の命は自分で守る」実践力の育成 ※ 防災教育の学校
ク	事故のない安全な生活のための点検と指導の徹底(安全点検・交通教室・自転車の乗り方、自転車保険加入、ヘルメット着用)
コ	実践的なKYT指導を取り入れた安全意識の向上と危険予知・危険回避能力の育成

<p>開かれた学校 特色ある開かれた学校づくり ※家庭・地域と伝統文化の創造・継承・発展</p>	ア 授業参観・PTA等の計画的開催、学校・家庭協働で子どもの健全育成	カ 縦割り班の充実、協働の心やリーダーシップ・自己有用感の育成
	イ 学校便りやHP等で情報発信、学校・家庭・地域の連携による教育活動の充実	キ 花いっぱい学校を目指し教児同行による緑化活動の推進
	ウ 創立150周年記念による魅力ある場の設定の工夫(愛校心・郷土愛の育成)	ク 一人一人のよさを認められるように作品募集や新聞投稿、「子ほめ運動」表彰等の機会の設定(「小さな親切運動実行章贈呈」の実践)
	エ 地域人材・自然環境・文化等を活かした体験活動の推進(3年総合「ウミガメのことを知ろう」、亀の子クラブとの連携 ※ ウミガメ保護の学校)	ケ てらすくんと「四つの約束」の実践 ○さわやかにあいさつ ○みんななかよく ○決まりを守って安全に ○人の話をしっかり聞く
オ JRC活動の継続(「気づき・考え・実行する」の理念のもと、清掃活動やボランティア活動など教児同行で汗を流す。)		

コミュニティ・スクール(学校運営協議会設置校) H29 開始

関係団体等との連携
 ・学校運営協議会・通山公民館・通山小PTA・自治会・子供会育成会・校区青少年育成会・有明中校区三校PTA・市P連・市教委・SSW・SC等

ベースとなるもの
安心・安全
創立150年を迎える歴史と伝統

評価方法及び公表の方法
 ・職員・保護者による学校評価(PTA・学校便りで公表)
 ・児童の諸調査の結果・対応策(学校便り等で公表)

数値で見る通山小学校R6目標値(確かな変容を目指して)

- 単元テスト: 平均80点以上
- NRT学力検査: SS50
- 学期末テスト(自作): 85%以上
- R6全国学力・学習状況調査: 全国平均
- R6鹿児島学習定着度調査: 県平均
- 家庭学習: 1年30分, 2年40分, 3年50分, 4~6年60分
- いじめ解消100%, 不登校0
- 体力・運動能力調査: 県平均以上
- チャレンジかごしまへの取組: 100%
- むし歯治療率: 90%
- 自力登校: 90%